

会議録（要点記録）

令和3・4年度 堺市南区政策会議 第3回全体会	
開催日時	令和5年2月27日（月）午後7時00分～
開催場所	パンジョホール
出席委員	<p>安全安心創出・未来共創推進部会 近藤委員（部会長）、岸本委員（職務代理者） 金子委員、福井委員、二橋委員、大橋委員 鈴木委員、野崎委員、正木委員</p> <p>育ち学び充実・健康長寿推進部会 松久委員（座長職務代理者・部会長）、大島委員（職務代理者） 小林委員、新野委員、徳委員 中辻委員、山口委員、</p> <p>ブランド戦略推進・魅力創造部会 橋爪委員（座長・部会長）、西村委員（職務代理者） 西委員、檜本委員、今中委員、 神田委員、坂本委員、藤原委員</p>
事務局 管理職員	<p>堺市 佐小南区長</p> <p>南区役所 植松副区長・谷口副区長 上山参事・西村参事・吉田総務課長・ 喜多区政企画室長・仲田自治推進課長・ 牧市民課長・米村保険年金課長・ 吉田生活援護課長・西地域福祉課長・ 音田子育て支援課長・為野南保健センター所次長</p> <p>市長公室 手取政策企画部先進事業担当課長</p> <p>泉北ニュータウン推進室 北口事業推進担当課長</p>
議題	<p>1. 開会</p> <p>2. 議題 令和3・4年度堺市南区政策会議総括について</p> <p>3. 閉会</p>
配付資料	<ul style="list-style-type: none"> ・次第 ・配席図 ・資料1「南区独自の防災力向上モデル（案）」 ・資料2「南区独自の防災力向上モデルひらめき・アイデアのカタログ2022年度版」

	<ul style="list-style-type: none">・資料3 「安全安心創出・未来共創推進部会最終報告」・資料4 「子育て・教育、健康長寿などにおける南区ウェルビーイング (Well-being) 総合プロジェクト (案)」・資料5 「育ち学び充実・健康長寿推進部会最終報告」・資料6 「南区ブランド戦略 (案)」・資料7 「南区ブランド戦略「戦略内容」について」・資料8 「ブランド戦略推進・魅力創造部会最終報告」・参考 「「&GREENs」専用サイト (南区ホームページ内) イメージ」
--	---

審議状況	<p style="text-align: center;">開会（午後7時00分）</p> <p>1. 開会</p> <p>区政企画室主幹</p> <p>ただいまから、堺市南区政策会議第3回全体会を開催いたします。 私、本日の司会を務めます、南区役所区政企画室の宮本でございます。よろしく願いいたします。 それでは、開会にあたりまして、各部会の事務局を総括してまいりました南区副区長の谷口、そして植松よりご挨拶申し上げます。</p> <p>谷口副区長</p> <p>皆様、こんばんは。南区役所副区長の谷口です。本日はお忙しい中、ご出席賜りましてありがとうございます。 私が事務局総括として担当いたしました、安全安心創出・未来共創推進部会におきましては、議論を深めるために現場への視察を行うなど、非常に活発な議論をしていただきました。そして、たくさんの具体的な取組のアイデアを頂戴いたしました。 次に、ブランド戦略推進・魅力創造部会におきましては、構成員の皆様にも南区の新しいブランド、「&GREENs」を生み出していただきました。本日はもう一つの部会であり、育ち学び充実・健康長寿推進部会の議論を含め、各案について皆様にご同意をいただき、そして、南区役所の今後の進むべき方向性を定めたい。このように考えております。 今後の具体的な取組につきましては、後ほど各担当課長より、説明をさせていただきます。 また、南区役所では、先の第2回全体会でお示しをさせていただきました各案に基づきまして、令和5年度来年度の予算につきまして、新規予算また拡充予算という形で、今、開会中の議会にてご審議をいただいているところでございます。来年度に向けまして、南区としましても準備を進めているところでございます。 改めまして、構成員の皆様には、本当にこの2年間お忙しい中、時間を作っていただき、活発な意見、そして貴重なご意見をいただくことができました、本当にありがとうございます。感謝申し上げます。では、本日も皆様、どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>植松副区長</p> <p>皆様、こんばんは。副区長の植松です。本日は、この2年間にわたる最後の会ということで、一言ご挨拶させていただきます。よろしくお願い致します。 2年間にわたりまして、皆様にはお忙しい中、会議開催にご尽力を賜り、また、貴重なご意見を頂戴しました。心よりお礼申し上げます。ありがとうございます。 私は、育ち学び充実・健康長寿推進部会の事務局総括として関わってまいりました。育ち学び充実・健康長寿推進部会は扱う分野がかなり広く、限られた時間の中ではありましたが、委員の皆様には活発なご議論を重ねていただきまして、「子育て・教育、健康長寿などにおける南区ウェルビーイング（Well-being）総合プロジェクト（案）」をまとめることができ</p>
------	--

ました。心より感謝申し上げます。

南区では、この方向性に基つきまして、既に取り組を始めているもの、そして来年度に向けて準備を進めているものなど、また、後ほどご報告させていただきますが、この会議でいただきました委員の皆様方のご意見を、今後南区行政に生かしてまいります。ありがとうございました。それでは、本日もどうぞよろしくお願いいたします。

区政企画室主幹

本会議は公開としておりまして、会議録を作成するにあたって正確を期すために、議事内容を録音いたします。また、記録のため、写真撮影を行いますので何卒ご了承ください。

なお、橋爪座長が所要のため遅れられるとご連絡をいただいております。

また、栢場構成員がご欠席とのご連絡をいただいております。

それでは、本日の配布資料を確認いたします、ご確認ください。

《資料確認》

それでは以降の進行につきましては、本来でしたら橋爪座長にお渡しするべきところですが、到着までの間、代理であります松久座長職務代理に、進行をお願いしたいと思います。

松久座長職務代理、よろしくお願いいたします。

2. 議題

松久座長職務代理者

それでは、橋爪座長が到着されるまでの間、進行を務めさせていただきます。

次第2、議題「令和3・4年度堺市南区政策会議総括について」です。

これまでの各部会での議論を踏まえ、南区役所より今後の方向性についてそれぞれ部会ごとにお示しいただいているところです。

資料1「南区独自の防災力向上モデル(案)」、資料4「子育て・教育、健康長寿などにおける南区ウェルビーイング(Well-being)総合プロジェクト(案)」、資料6「南区ブランド戦略(案)」、これらの案について、部会での意見が反映されているものとして確定をしていきたいと思えます。

ただ、「南区ブランド戦略(案)」については、現在「&GREENs」の文字について、特許庁に商標登録を申請中と伺っております。特許庁から修正の指示等が入る可能性もあるということですので、そのあたりを考慮し現時点では確定とはせず、「案」をつけておきたいと思えます。

では、「南区独自の防災力向上モデル(案)」、「子育て・教育、健康長寿などにおける南区ウェルビーイング(Well-being)総合プロジェクト(案)」については、この内容で確定することについて、ご同意いただけますでしょうか。

そして、「南区ブランド戦略(案)」については、商標登録が完了しました際に「案」をとって確定とさせていただきたいと思えますが、そのことにご同意いただけますでしょうか。

(南区政策会議構成員異議なし)

松久座長職務代理者

ありがとうございます。

各部会で2年間にわたって様々な議論を重ねてきましたが、ここに方向性を確定することができました。

それでは、この方向性を踏まえ、南区役所での今後の取組についてお示しいただきたいと思います。各部会の現在の取組の状況や今後の予定等について、南区役所からご説明をお願いします。まず、安全安心創出・未来共創推進部会についてお願いします。

自治推進課長

南区役所自治推進課長の仲田と申します。説明させていただきます。

資料3をご覧ください。南区独自の防災力向上モデルを踏まえ、今後は「アイデアカタログ」の取組を順次進めます。

令和4年度は、すでに第1の柱、「オール南区で防災意識を高め、備えを確かなものにしていこう」という方針に基づく事業として、昨年12月、南区ふれあいまつり実行委員会主催事業として、「南区防災フェスタ」を開催しました。

第2の柱、「誰ひとり取りこぼさない「防災福祉」を進めよう」に基づく事業として、昨年8月に要配慮者に対する避難所運営訓練を実施しました。

令和5年度は、第3の柱の「既存の枠組みを超えた“新しい共助”」として、自治会間での連携策の拡充や、第5の柱の「防災情報の共有手法の拡充」に基づき、区と各校区自主防災組織などとの連携強化を図り、災害等の際に円滑な情報共有を行うことを目的として、「南区自主防災組織連絡会」の設立を予定しています。

この中で第2の柱である、「誰ひとり取りこぼさない『防災福祉』」の考えを、地域の皆様と共有し、各地域において、障害者、高齢者、乳幼児の家庭と平時からつながりを持った交流を行うことや、地域の防災訓練においても、草の根、顔の見える範囲の気付きを大切に、障害者、高齢者、乳幼児を意識した訓練の実施などを計画しています。

また、第4の柱である、「防災を担う人材を育てよう」に基づき、「防災士養成プログラム」と「小学生防災リーダー養成講座」の実施を予定しています。これらの事業は、地域防災の担い手として、子どもを対象とした防災人材の育成や、現役世代の防災の担い手を育成し、地域防災力の向上を図るものです。

これら以外の取組として、第1の柱であるオール南区で防災意識を高め、備えを確かなものにするために、引き続き各校区で実施される防災訓練の活動支援を進めます。また、地域で実施される防災訓練や出前講座等の機会をとらまえて、平時から災害が起きた時を想定し、家の中の危険箇所を点検することなど、区民の防災意識の啓発を図ります。

令和6年度の以降は、来年の事業の実施状況を見て、各地域や区民の皆様の意見を踏まえ、ご意見を頂戴したアイデアカタログの取組を適宜実施します。

松久座長職務代理者

では、引き続き、育ち学び充実・健康長寿推進部会について、南区役所からお願いいたします。

南区参事

南区役所南保健福祉総合センター参事の西村と申します。

私からは、資料5、育ち学び充実・健康長寿推進部会の内容報告としまして、「子育て・教育、健康長寿などにおける南区ウェルビーイング（Well-being）総合プロジェクト」につきまして、ご報告させていただきます。

それでは、資料5をご覧ください。南区では、今後、部会でのヒント、アイデアを踏まえ、情報を届けたい方をイメージしまして、アプローチする時間や場所、見やすさ、分かりやすさを工夫して、「子育て・教育、健康長寿などにおける南区ウェルビーイング（Well-being）総合プロジェクト」を推進したいと考えております。

資料5の「対応状況」のところをご覧くださいなのですが、令和4年度は既に南区民の健康長寿の推進のために、産学官連携で、セルフケアと介護予防などに取組む「南区健康長寿推進プロジェクト」を実施いたしました。

その中で、長寿事業等連携しまして、ヘルスケア等の情報発信や生活習慣病等の個別支援を行う「みなみ健活キャラバン」を光明池まつりにて試行実施いたしました。また、3月18日、19日の泉ヶ丘ひろば専門店街のつながるDaysでも今後実施する予定でございます。

子どもの権利擁護と児童の虐待の未然予防のため、教育、福祉、地域が一体となって子どもと家庭への切れ目のない包括的な支援に取り組む「南区子ども家庭支援対策事業」も実施いたしました。その中で、区内教育機関と連携して学校が抱える課題などを共有し、児童生徒の学校の気付きを早い段階で支援する仕組みでございます。

「南区子どもサポートプラットフォーム事業」を実施いたしました。また、罰によらない子育てを啓発する「前向き子育て支援事業」を実施し、地域発信データを要請いたしました。

加えて、「父親支援事業」としまして、新米パパやプレパパを対象に、先輩パパの体験談を聞く、「南区ぱぱてらす」の開催や、「子育て支援啓発事業」の視点、「子育て応援マップ」の作成等を行いました。

令和5年度は、「南区健康長寿推進プロジェクト」の本格実施としまして、「みなみ健活キャラバン」の本格実施ですとか、多くの方が利用する駅での2次元コードを付けたポスター掲示による情報発信など、日頃区役所と接点が少ない方に情報を届ける取組を強化いたします。

また、「南区子ども家庭支援対策事業」を「南区子どもウェルビーイングシステム事業」と名称変更しまして、事業内容を拡大し広く子育てへの関心を高めたいと考えております。

そして、南区で子育てを行う外国人の支援をする「子育て世帯等外国人支援事業」を拡充いたします。多言語のテレビ通訳システムを活用しまして、日本語の情報が届きにくい方とのコミュニケーションを円滑にし、必要な情報を届け、支援の質を高めていきたいと考えております。

さらに、これらを様々なプロジェクトや事業をデータベース化しまして、区民それぞれのニーズや課題に応じて、その方に最適化な事業、サービス等をプログラムとして、区民に提供する体制も構築しまして、運用いたします。

令和6年度以降につきましては、来年度の事業の実施状況や参加状況、また、特定健康診断の受診率や前期高齢者の要支援認定率など、堺市南区基本

計画のK P I の進捗状況や国の動向などを踏まえ、他市の事例等も参考にしながら、適宜見直しを行ってまいりたいと考えております。

松久座長職務代理者

ブランド戦略推進・魅力創造部会について南区役所からお願いいたします。

区政企画室長

南区役所区政企画室室長の喜多でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

私からは、ブランド戦略推進・魅力創造部会の説明をさせていただきます。資料8をご覧ください。

南区では、この戦略内容に基づき、「南区ブランド『&GREENs』のストーリー化」と、「南区ブランド『&GREENs』の浸透」に向け取り組んでまいります。令和4年度は、既に特許庁に「&GREENs」の商標登録の出願を申請いたしました。

また、幼児期における自然体験を通じた「豊かな育ち」につながる取組を検討しており、関係機関等からご意見をお伺いしているところでございます。そのほか、南区公式SNSのInstagram、YouTubeを中心に、あふれる「みどり」の魅力発信を行っております。

令和5年度は、「&GREENs」の商標登録の結果を踏まえ、ロゴマークの作成とロゴマークの活用方針を策定し、南区ブランドの確立に向け取り組むこととしております。そして、南区ブランド戦略に関わる取組や「&GREENs」に関する情報を取りまとめ、「みどりとともになえる豊かなくらし」を可視化した「&GREENs」専用サイトを南区ホームページ内に構築したいと考えております。

参考としてイメージ図を添付しておりますので、ご参照ください。この図はあくまでもイメージとして捉えていただければと思っております。

では、資料8に戻っていただきまして、令和5年度にある3つ目、関係機関等からご意見を踏まえ、「豊かな育ち」につながる取組として、保育施設、区内大学、農家との連携による自然体験活動のモデルスキームを構築したいと考えております。年間を通じた自然体験活動に入り、幼児の学び、想像力や集中力などの非認知能力の向上や、保育士をめざしている大学生の学びにもつながる取組にしたいと考えております。

そのほか、「豊かな育ち」に向けた取組として、南区の農産物を使った特産品の開発を大学と連携し引き続き行っていくこととしております。また、南区データサイト内の「データの森「みなみ」」の中で、「みどり」に関するデータの拡充を図ってまいります。

令和6年度以降につきましては、ロゴマークの活用などを含め南区ブランド「&GREENs」の確立に向け、地域の方や区内民間事業者などの共創により推進していきたいと考えております。

各取組の実施にあたっては、成果や達成、進捗状況等を踏まえ、随時内容の見直しを行い、ブラッシュアップをしながら、南区ブランド戦略の戦略内容にあるその他の取組についても順次進めていきたいと考えております。

区民のシビックプライドの醸成を図り、南区ブランドの価値を多くの方と共創しながらブランド戦略の目標である人口流入、定着につなげていきたいと考えております。皆様、今後ともご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

松久座長職務代理者

南区役所より今後の取組をご報告いただきましたが、皆様これまでの報告について、ご意見、ご質問等がありましたらお願いいたします。いかがでしょうか。

(南区政策会議構成員意見・質問等なし)

では、今後の取組についての報告を受け、各部会長から部会の総括をお願いしたいと思います。まず、安全安心創出・未来共創推進部会の近藤部会長より、部会の総括をお願いいたします。

近藤部会長

安全安心創出・未来共創推進部会の部会長の近藤です。

この安全安心の領域は、委員の皆様と話し合ってきたとおり、とっても大事な基盤です。堺市南区が魅力あるまちになってほしいわけですが、どんな取組をしても、いざ災害が起きたときに大変な被害を受けてしまったりは取り返しがつかないということで、我々は丁寧に議論を重ねてセーフティーネットをどう作っていけばいいか考えてきたわけです。それが皆様のお手元にある、資料1「南区独自の防災力向上モデル」という形に結実したわけです。

災害対応は、待ったなしと考えていただいたほうがいいです。今日にでも何か起きてしまうかもしれない。けれども、長期展望で構える必要もあります。今日起きず、明日起きず、来年も何もなくてずっと何もなくて、それが続いたとしても、粘り強く進める必要があるということで、今回5つの柱にまとめたわけです。

もう一度確認しておく、5つの柱、第1の柱は、つまりは自助です。オール南区一人一人が備えを確かなものにする。

第2、第5の柱で見ているのは、誰一人取りこぼさないようにしよう、デジタルで考えても情報共有をしたり、アナログで考えてもしっかりネットワークを作ったりしよう。そうした思いが込められています。

そして、第4の柱は、未来に向かって人材を作っていこうということでした。

さらに、真ん中にある第3の柱で、これまでの既存のやり方では、もう間に合わないのではないかと、もっと踏み込んで頑張ろうということで、「あたらしい共助」という言葉を使うことを決めました。自治会の枠組みだけとか、小学校区域内だけとか、そうした視野狭窄に陥るのではなくて、考え方を広げていこう、出せる力を全部出せるようにしていこう。そうしたことを皆さんとも議論して、さらにアイデアカタログをまとめたところです。

先ほど南区役所仲田自治推進課長から説明がありまして、昨年度、本年度と取組が進み、さらに来年度の予定もまとめていただいています。「自主防災組織連絡会」を設立する。防災士の養成プログラムを進めていく、そして、小学生の防災リーダーも養成しよう。ユニークなアイデアも生まれて、そして来年度実現しようとしているわけです。

1つのアイデア項目を、バラバラに考えてはいけないということも、我々部会では議論しました。例えば自主防災組織の連絡会ができたなら、各区域にいる防災士の方に情報を上げてもらったり、防災士の方に小学生リーダーを教育指導していただいたり、小学生の横連携とか切磋琢磨、ときには中

学生に教えに行ってもいいし、大学も幾つかもあります。力を束ねるということ、これが既存の枠組みを超えた新しい共助の形ですので、ぜひともこれらを実現して充実していただきたい。このように願っています。

そして、この考え方が、きっと育ち学び充実・健康長寿推進部会が議論されてきたことと相通ずると思うのです。若いも若きも病気や障害がある方も皆さんが、手に手を取って安全安心な暮らしを送りたい、これがウェルビーイングそのものです。

そして、その取組を南区のブランドにできるじゃないか、これも我々部会でも話し合いました。新たなブランドの確立に、この安全安心をぜひ加えてほしい、確立して行ってほしい。先ほど、「&GREENs」のサイトイメージをお示しいただきましたけれども、この項目に安全安心がズバツと入るぐらいプレゼンスを示していけるといいのではないかと思います。これを持ちまして、第1期安全安心創出・未来共創推進部会の総括とさせていただきます。

松久座長職務代理者

次に、私から総括をさせていただきます。

育ち学び充実・健康長寿推進部会では、子育て・教育、健康長寿など、幅広い分野の議論を行うにあたり、自己肯定感・自己有用感の醸成、そして幸福、よくあることなどを表現するウェルビーイングに焦点を置き、「子育て・教育、健康長寿などにおける南区ウェルビーイング総合プロジェクト」について検討を重ねました。

誰一人取り残さない、個に寄り添った「最大多様・最大幸福」のサービスを提供し、「ひとがいきいきと輝き、幸せで、心身ともに健やかに暮らせる都市（まち）」の実現を目的とした、本プロジェクトの議論では、「検診や赤ちゃん訪問など必ず会える場所でのプラスアルファの情報提供」、「子育て相談や小中学校の連携など地域の中での子育て」、「子育てにおける男性への支援」、「民間事業者やNPO、社会福祉法人との連携」、「情報発信について、スマートフォンやLINEの活用、駅やコンビニなどよく利用する場所への行政情報の掲示」、「紙や電話、対面など各世代に応じた方法を検討すること」について多くのご意見がありました。

南区役所からの先ほどのご報告の中で、この部会での意見を受けて、令和4年度は既に、「みなみ健活キャラバン」の試行実施や、「南区子どもサポートプラットフォーム事業」、「南区ばばてらす」の実施に取り組み、さらに、令和5年度では、試行的に実施された事業の本格化や事業内容の拡充を行われるとのことをお伺いしました。

ご意見の多くあった情報発信の工夫についても、多くの方が利用する駅での2次元コードを付けたポスター掲示を実施するなど、会議での構成員の皆さんのご意見を実践いただくということで、非常によい取組であると思います。

本当に幅広い世代、分野にまたがるテーマを取り扱いました本部会におきましては、構成員の皆様から、それぞれの知識や経験を生かした貴重なご意見を聞かせていただくことができました。これら皆様からのご意見を今後も生かしていただき、南区行政がさらによりものになりますことを願っております。以上、総括とさせていただきます。

では、橋爪座長がお戻りになりましたので、司会をお渡ししたいと思います。

橋爪座長

橋爪でございます。遅参いたしましたして申し訳ございません。松久委員、ありがとうございます。

では、私からブランド戦略推進・魅力創造部会の総括をさせていただきます。

ブランド戦略推進・魅力創造部会では、南区の価値を地域のブランドとしてどのように打ち出し確立していくか、その戦略について多くの委員の方と議論してまいりました。

皆様のご意見を踏まえつつ、南区の大きな魅力である、あふれる「みどり」を活用した南区のブランドを「&GREENs」とすることといたしました。「みどり」とともにかなえる豊かなくらしを今後区の内外に発信し、この南区ブランド「&GREENs」の確立に向けて取組んでいただきたいと考えております。

先ほど区役所から説明があったかと思いますが、ロゴマークの商標登録を現在申請中ということでございます。今後の予定といたしましては、ロゴマークの作成や活用といったブランドの浸透に向けた取組のほか、子どもたちの学びにつながる自然体験活動や、区内にございます大学等の連携によりまして、取組を展開していくということでもあります。また、南区のホームページ内に「&GREENs」専用サイトを構築されるという報告がございました。

私どもの部会でも議論をしてまいりましたが、ブランドの戦略については、対外的な発信と共に、区民の皆様のシビックプライド、区民としての誇りの醸成が重要でございます。区民がこのブランドを理解し、「みどりとともにかなえる豊かなくらし」が南区であるということをご共有いただき、外に対してアピールすることができると考えております。

先ほどご報告いただいたように、様々な南区役所の取組を通して、戦略方針として掲げました「シビックプライドの醸成」、そして地域の方をはじめ民間事業者や教育機関など、区内外の様々な方との「ブランド価値の共創」、ともにブランド価値を作り上げていくという考えのもとに、南区ブランドをしっかりと展開してまいりたいと思っております。いっぼうで常に新しいものを生み出すイノベーティブな南区という方向性も掲げられておりますので、ブランド戦略においても従来の型に捉われず新しい展開を実践することになればと思っております。

人口が減っていく中で、各地域間競争が激化しております。「みどり」を魅力としてブランド化する自治体も、日本中あるいは世界中で多くあります。そのなかで、南区は、ほかとは違う「みどり」を魅力とするブランド戦略を展開することを通じて、人口の流入、定着を着実なものにしていくことが重要だと考えており、おおいに期待しております。

以上、ブランド戦略推進・魅力創造部会の総括とさせていただきます。

では次に、この令和5年3月末をもって、本会議の皆様の任期が終了するということですので、各参加いただきました構成員の皆様から、これまでご参加いただいたの感想や区政策会議についてのご意見など、一言ずつ全員の方にご発言いただければと思っております。

(安全安心創出・未来共創推進部会)

大橋委員

大橋です。この部会に参加させていただいて、本当に南区の防災に関して、深く考えさせられることが多く、今後の活動に生かしていかなければならないというふうに感じました。

行事ごとになりやすい防災訓練を、行事ごととして考えるのじゃなくて、実際にどう生かしていくのか、皆さんにどう伝えればいいのかということが、私のこれからの課題かなと思って生かさせていただきます。皆さん、どうもありがとうございました。

金子委員

金子でございます。今まで小さい校区の防災訓練をしてきましたけれども、この会議で勉強させていただいて、広くいろいろなところと関わりながら、また違う形での防災訓練とか、年代を超えての協力ができていけるのではないかなというふうに感じております。ありがとうございました。

福井委員

福井です。2年間があつという間に過ぎたという感じで。私どもが集まって意見をすることがこういう形で、この場に出てきたことに、本当にとても感動しております。

最後のブランド戦略の「みどり」について、やっぱり私が30年南区に住んでいるのは、やっぱりこの「みどり」があるからだなと感じてお話を聞いていました。このロゴがいろんな形でまちに広まる日が来たら、そのときに関わっていたということ、みんなにお伝えできるかなと思いました。ありがとうございました。

二橋委員

今、トルコ、シリアで大変な災害になっており、他人事ではないなと思っております。令和5年度の実施予定の中には、小学生の防災リーダー養成講座の実施ということが出ております。私は小学校の校長をしましておりますので、ぜひ呼びかけて、そこから子どもたちの防災意識を高めて広げていけたらなと思っております。どうもありがとうございました。

鈴木委員

私は大阪市内から通っていて、南区のこうした防災のことについてあまり知らなかったのですが、今回、こうした機会をいただいて、南区の現状であったり、いろんなことを勉強させていただきました。

特に、障害者の方がたくさん通われる施設で、2番目の柱の「防災福祉」、「誰ひとり取りこぼさない」ということを皆さんと一緒に議論できたことがとても貴重でした。2年間どうもありがとうございました。

野崎委員

僕自身も防災士の資格を持っており、校区で子どもたちと関わるような行事もたくさんしている中で、もう少し子どもたちにも防災について伝えることがあったらいいなと改めて感じましたので、これからもそういう活動を続けていきたいと思っています。ありがとうございました。

正木委員

私は大学が南区で、大学に通ってから南区のことを知ったのですけれども、この会議で初めて知ることばかりで、本当に勉強になりました。来年からは保育士になるので、この経験を生かして子どもたちに伝えていければなと思います。ありがとうございました。

(育ち学び充実・健康長寿推進部会)

小林委員

最初部会に入ったときは、赤ちゃんから高齢者までということで、どれだけ取りまとめられるのか、自分のアイデアも含め、不安になりながらの参加だったのですけれど、取りまとめていただいたものを見ると、いつも日常暮らしの中で会う赤ちゃんから、元気な高齢者の方のイメージが浮かんできて、これからこの施策を通じて、今後も元気に活動をする高齢者の方とほかのところから移り住んできた子育て世代の方が交流しながら、元気に安心なまちで、「みどり」の中で人間らしく過ごせるような南区を思い浮かべられて、非常にいいものができたんじゃないかと思います。今後も市民と行政が連携しながら、進めていけたらいいなと思います。ありがとうございました。

新野委員

初め膨大なテーマをいただいて、そこからどんなふうにするのだということで、具体的にいろんな意見をもんでもんで、こんな状態になっているんですけれども、最終的には、いつから何をするというところのアクションプランまで踏み込みができたというのは、すばらしいんじゃないかなと思っています。

また、ウェルビーイングという言葉も非常にすばらしくて、今よりもよりよい状態ということなので、そのテーマに沿った、それこそ第一歩、第二歩歩み始めることができているんだと思います。こうして文字になって見える化もできておりますし、本当に区民の方一人一人の生活に寄り添えるようなプランになればなというふうに願っております。ありがとうございました。

徳委員

上神谷支援学校校長の徳と申します。本校は障害のあるお子さんたちが通っている学校で、御池台校区にあるのですけれども、子どもたちが歩行学習で、南区の緑道を使わせてもらっています。本当に歩道が整備されていて、主要なところがつながっていて、子どもたちがしっかりと歩く学びをさせてもらっています。その折に、私も付き添いで行かせてもらったりするのですが、すれ違う方々が、「おはよう」とか、「こんにちは」と、すごく温かい声をかけてくださいます。もちろんこちらからかけることもあるのですが、必ずお声が返ってきます。

支援学校というところで、障害者福祉という大きなところを知ってもらうところの一翼を担えるかなと思っていますので、この「&GREENs」につながるようなことを、南区でも広げていただくとともに、学校のほうでも南区に1つある支援学校ということで、ご助力できたらなというふうに思っています。よろしく願いいたします。本当にありがとうございました。

中辻委員

社会福祉法人のよしみ会中辻です。

私は、「行政は提言をするけれども、なかなかやってくれない」というようなことを第1回目の会議の際に言ったと思うのですが、今回は参りました。ちゃんとやってはるといふか、こういう形を出してくれるのはすごくうれしいです。「&GREENs」なんかは、むちゃくちゃ最高です。形が見えるから、この旗の下で私らが活動できるし、「&GREENs」の下で、皆さんが議論したことが出てくると思います。今後、「&GREENs」はどこかの場所に出てくると思うので、そのときは委員の皆さん、必ず参加しましょう。参加して「&GREENs」の下に、私たちが議論したことに参加して、その中に取り込んでいくような活動をしていただきたいなと思います。本当に今回はいいなと思ってしまいました。

山口委員

庭代台中学校の山口でございます。本当に2年間ありがとうございました。

今年度、本校で命に関する体験を含んだ学習を、子どもたちだけではなくて、地域の人、保護者も一緒になってやらせていただきました。南区の支援もいただきながら、今回のプロジェクトの一環として、やらせていただきました。そのことを本校だけではなくて南区の中学校と横の連携も取りながら情報発信してみると、各中学校から大体1名ずつぐらい見に来てくれて一緒に学習をして、そういった横の広がりも出てきたかなと思います。また、今日のことも南区の中学校に広げてやっていきたいなと思います。ありがとうございました。

藤原委員

2年間ありがとうございました。私は学生代表ということで、自分がどれだけ意見を述べるができるのかなという不安もあったのですが、委員の方々やほかの方々の意見を参考にさせていただいて、自分の意見を幾つかだささせていただきました。これから春になって保育士になるのですが、この経験を通して自分の知識や考え方の幅というものを広げることができたかなと思います。ありがとうございました。

坂本委員

NTT西日本の坂本と申します、2年間皆様ありがとうございました。

本日、資料を改めて見させていただきまして、自分の部会もそうなのですが、ほかの部会のこの資料もいろんな意見が織り交ぜられてすばらしい資料になっていると本当に感じました。また、早速施策に落としていただいた南区役所の皆様にも、私からも感謝を申し上げます。とてもうれしく、早速実行に移っているなとうれしく思っています。

我々の部会では、ブランド戦略ということで「&GREENs」というものが、今商標登録申請中ではありますが、これが認められた暁には、すぐに私も会社の関係の人などに、「堺市南区というのは「&GREENs」のようなまちですよ」ということを、広めていきたいなと感じました。ありがとうございました。

神田委員

高島屋泉北店の神田と申します。実は来年2024年が、泉北高島屋が開店して50周年ということで、まさにこのニュータウンと一緒に歩んできました。デイリーユースの日頃お使いいただけるような百貨店として、皆様には何とか愛していただけているかなと思っております。

ここで勉強させていただいたことを、またここでつながった皆様と、引き続き歩んでまいりたいというふうに思いますのでよろしく願いいたします。ありがとうございました。

今中委員

南海電鉄の今中でございます。この会議体で都市間競争に打ち勝つための地域力向上の戦略を皆さんとお作りすることができて、すごくよかったなと思っています。今後、戦略を戦術に落とし、施策に落として、住民さんや企業の方々に届けていくフェーズに入っていくと思います。

さっき、中辻委員がおっしゃってましたけれども、これからそれぞれの施策を南区だけに任せるんじゃないなくて、私たちもできることは何でもさせていただきたいと思いますので、引き続きどうぞよろしく願いいたします。ありがとうございました。

檜本委員

檜本です。私は公募で参加したものです。皆さんが真摯にいろいろ討論なさっているのを聞いて、本当にもっと頑張らなきゃいけないなと思いました。

若い頃、PTAの南区の会長をしていたときには、文句を言うだけではだめだということで、PTAの会長仲間であら・泉州とか、堺人という雑誌を出したりしました。この歳になって、元気に遊ばないといけない。そのために、まず地域を元気にするためには、泉北高速に乗り南海電鉄に乗り、そこから走り回ろうということで、毎月歩き回っています。

最後に宣伝させていただきたいのですが、3月26日鴨谷野球場で、流鏝馬の第3回をやります。前は5,000人集まったのですが、今年はもっと多いと思います。どうもありがとうございました。

西委員

「泉北をつむぐまちとわたしプロジェクト」の西と申します。2年間ありがとうございました。すばらしい経験をさせてもらって、こういう有意義なことをやらせてもらって、最後に思ったのが、この有意義なものをどうやってみんなに知らせていくか、これは非常に1つの大きな問題なのです。南区は、今はホームページがあって、広報「みなみ」という新聞があって、インスタがあります。インスタはフォロワーが218人。ツイッターが1,194人。これは佐小南区長が、ちょこちょこツイッターを頑張ってくれているので、だんだん上がっていると思います。今、2,861ツイートされていますね。YouTubeみみちゃんねるは137人。ピアッザって、皆さんご存じないと思うのですが、これは地域コミュニティアプリです。最近出たのが、泉北ウェルカムブックで、これはホームページで出ています。こういうことを連携しながら進める必要があると思います。どんな民間の企業でも、どんなものすごいええものを作ったとしても、それを知ってもらわないとお客さんが来ないですね。こういうことを含めて、今、小中学生でもいろんなSNSを使ったりして。年代に応じてアナログの新聞もいい

し。でも、同じようなことをまとめて発信していかないと。どこかでひっかかったところで、ベースのホームページに連れてくるというようなことを、頑張っしてほしいなと期待しております。ありがとうございました。

橋爪座長

次に、各部会の職務代理を務めていただきました、皆さんに順番にコメントをいただきます。まず、岸本委員、お願いします。

岸本委員

岸本です。よろしくお願いいたします。この2年間各部会で検討していただきましたことを、こういうふうにまとめていただきました。これを絵に描いた餅にするのか、それとも食べられる餅にするのかは、我々がどういうふうに進めていくかにかかっているのかなと思います。いかに区役所さんと我々が一体となって発信もしながら、区役所さんのお尻をたたいて、進捗状況とかも再度このメンバーで、チェックができるような会議体等々を持っていただきましたら、ありがたいかなと思っております。

この2年間でまとめたことが今日で終わりじゃなくて、今日からまた新たにスタートしたという気持ちを持っていきたい。皆さん方と一緒にこの3つのキーワード、部会名が長いので覚えられないのですが、オール南区の3つの部会において議論されたこれを我々が守っていこうじゃないの、浸透させていこうじゃないのという気持ちで、チェックもしながらやっていきたいと思っておりますので、どうかこれからもよろしくお願いいたしますと思っております。ありがとうございました。

大島委員

大島です。よろしくお願いいたします。コロナ禍の中の会議で、こんなにまとまることができたことに驚いています。

私も校区のことは分かるのですが、この会議に出て分かるのかと思いましたが、育ち学び充実・健康長寿推進部会に関わらせていただいて、これなら少しは分かるかなと思いながら、いろいろ意見も出させていただきました。何とかやっと終わったなという感じで、それが一番うれしいです。2年間、ありがとうございました。

西村委員

西村でございます。私は本日部会の報告を聞いておまして、南区のめざす姿を、それぞれのお立場から発表されたのだというふうに思っております。

今後はこの報告内容をそれぞれ具現化していただき、めざす姿を実現していただければなというふうに思っております。特に、私が所属しておりましたブランド戦略推進・魅力創造部会においては、「&GREENs」の浸透を通して、最初にお話をいただきました住みたい南区、また住んでよかった南区をめざし、ぜひともこのブランドマークの下に活用していただければなというふうに思っています。

恐らく南区で商標登録ができれば、今後、南区の皆さんと名刺交換をさせていただいたら、きっと「&GREENs」の商標が、皆さんの名刺の中に載っているのだろうなということを思いながら期待をしております。この2年間本当に勉強になりました。どうもありがとうございました。

橋爪座長

では、部会長のおふたりにご発言いただければと思います。まず、近藤委員、お願いいたします。

近藤部会長

先ほど、岸本委員もおっしゃっていたとおり、部会の名前が長いということで、最初お話をいただいたときは、大丈夫かと思いました。キーワードがてんこ盛りで上滑りするパターンが舞い込んだと思いましたが、委員の皆様とお会いしてお話を伺っていて、南区に対する愛着、愛情というのが深い。これは面白いなと思いました。皆さんの質問、疑問がすごく具体的だったので、活気のある部会になったとそんなふうに自負しています。南区民の命を守るための部会だった、そういうふうに思います。

この政策会議の構成がよかったなというのが、最後の印象です。3つの部会があって、いわば3本の矢になっていって、それぞれの部会がしっかり関連しあっている。この3つを束ねるとかなり大きな力になるぞという実感を今日も持ちました。

安全安心というのは、命を守るための部会でしたけれども、ウェルビーイングは欠かせないですね。命を支えるための部会だったのだなと、今日報告を聞いていました。

そして、このまちの魅力、ブランド戦略的に作っていくというのが、いわば命輝く部会ということで、すばらしい成果を生み出されたと思います。これを1つのステップボードやテコにして、ぜひ南区民の皆様で、次につなげていただけるといいかなと思いました。2年間お世話になりました、ありがとうございました。

松久部会長

私は小学校、中学校は北区で過ごしました。そのころは、まだ自然も多くて大泉緑地もありましたが、どんどん団地とか住居が建ちました。その後、勤めはずっと堺市だったのですが、中区、それから堺区、そして、また北区で勤めて、そして今は南区の大学に勤めています。

南区というのは、本当に可能性のある区だなと。先ほどからお話が出ているように「みどり」が多い。そして公園や子どもが遊ぶような場所もある。自然の生き物が住んでいる。また、反面、高島屋さんとかビッグバンやビッグ・アイにあるような大きな便利な建物もある。それが共存している。本当にほかの区にはない可能性のある区だなと思います。

私の勤める大学も槇塚台の「みどり」の中にありますが、毎日のようにきれいだなと、「みどり」が多くて素敵だなと思って通っています。大学では、学生を育てる仕事をしていますが、また、この学生が地域に学びを還元してくださったら、とてもうれしいなと思って、これからそれをどんどん進めていきたいなと思っています。2年間ありがとうございました。

橋爪座長

最後、私からまとめをさせていただきたいと思うのですが、皆さんに参加いただいた区政策会議は懇話会という形になっております。区長の下に開催いたしまして、意見を述べて、それを勘案措置して、区の事業、政策に生かしていく。また、それを市長等にも上げていっていただくという形になって

ございます。その目的といたしましては、区ごとの実情及び特性に応じた政策形成をする、特色ある区行政を実現する、南区独自の政策を提言していくというのが会議のそもそもの使命でございました。

ぜひ、このあたりの事ももう一度思い出していただきながら、今後私どもの意見を、区役所及び市に求めてまいることができればと思っております。特に南区の会議しか我々は分かっていません。ほかの区もこの同種の会を、区長、置かれているのですよね。ほかの区がどのような形でまとめられているか、また我々もチェックさせていただきながら、南区が堺市の中でもほかとは違うというところを、うまく打ち出しているかどうか、我々の意見が生かされているのかを今後ともそれぞれのお立場で見守っていただければと思っております。

政府が最近、「デジタル田園都市」という概念を示しました。「田園都市」というのは、産業革命の後のイギリスで、大都会が密になり過ぎてとても住める場所ではなくなったので、郊外の豊かな環境の下に都市的な利便性を持った街をつくらうとしたものです。

今、それをもう一度デジタル化して、郊外の「みどり」の中に、都市的な利便性を持ったようなまちを作ろうという動きが、日本中でこれから改めて始まる。そういう中で、この南区は新たな田園都市の姿を具体化するのにすぐれた場所だと重ねて思っております。

一人当たりの公園面積を見ると、堺全体ではそれほどではないのですが、南区だけをとると日本中の大都市の中でこれだけ「みどり」のあるところはなかなかない。環境のすばらしさを裏付ける数字が出てきます。ただ他の地域の人は堺市南区の良さを十分に理解していただけていない。そこにあつて区の特徴や優位性を語るのは区民の皆さん、あるいはここで仕事をしている我々の役割だと思います。ぜひ多くの方が、南区はこんなにすばらしい場所だと引き続き声を上げていただければと思っております。

ほかの区がどうであったかまた報告を受けたいのですが、このすばらしい会議が皆様のお力をお借りしながらできたと思っております。座長役としてはちょっと拙い進行になってございましたけれども皆様の熱意に免じてご容赦いただければと思っております。

3つの部会に分かれて、議論をさせていただきました。部会名が長いというのを何人かがおっしゃいましたが、確かに長かったのですが、めざすところは1つであります。南区の暮らしやすさ、あるいは南区での働きやすさ、つまるところ誰もが幸せにこのまちで暮らしていけるのかということが、大事な論点であったかと思っております。近年、ウェルビーイングとよく言いますが、日本語にすれば、「よく生きる」、「誰もが我が人生よく生きられる」、そんな南区をめざすための議論だったかと思っております。

区役所は、今後また区長とか副区長など代わられてゆくと思いますが、この場での議論を引き継いでいただいて、ぜひ今後も継続して今回の意見を生かしていただければと思っております。私からは以上です。本当に2年間ありがとうございました。

それでは、本日の会議は以上といたします。

本日は長時間にわたりありがとうございました。進行を事務局にお返しをいたします。

5. 閉会

区政企画室主幹

皆様ありがとうございました。では、閉会にあたりまして、南区長の佐小よりご挨拶申し上げます。

南区長

堺市南区長の佐小です。ついにこのときがやってまいりました。皆様におかれましては2年間にわたりまして、第1期堺市南区政策会議にご参加賜り、そして多くの貴重なご意見を頂戴しました。誠にありがとうございます。

これまで、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けまして、オンライン会議や書面会議など議論するにあたりご不便をおかけしたと存じますが、皆様のお力によりまして本会議の目的を達成することができました。皆様から本当に貴重なご意見を賜りまして、それぞれの部会におきまして、「南区独自の防災力向上モデル」、「子育て・教育、健康長寿などにおける南区ウェルビーイング総合プロジェクト」及び「南区ブランド戦略」の3つの方向性を、ここでまとめることができました。

今後は、これらの方向性に基づきまして、関係部局と連携をしながら、堺市南区基本計画に掲げる南区の将来像の実現に向け、基本方針に基づく政策事業を着実に進めてまいりたいと考えております。また、その推進にあたりましては、地域や民間事業の皆様との共創により進めていくことが重要でございます。皆様には、できましたら本会議が終了した後も、引き続きお力添えを頂戴できれば幸いに存じます。

また、来年度、本会議のご意見を踏まえまして、先ほど座長からもございましたが、南区民の暮らしやすさ、働きやすさ、楽しさ、そして幸福感の向上など、南区ウェルビーイングの実現をめざし、内容は未定でございますが、第2期堺市南区政策会議につなげてまいりたいと考えております。

それでは、第1期堺市南区政策会議は、本日をもって閉会とさせていただきますと存じます。

なお、私ごとで恐縮でございますが、私は本年度をもちまして定年退職となります。本会議は最高の構成員の皆様が集結し最良の議論を重ねていただき、そして最大の結果を得て本会議を終えることができましたこと、本当に感無量でございます。

今、皆様のご意見をお聞きしてございまして、なおさらその思いを強くいたしました。本当によかったと思います。改めまして、構成員の皆様、そして傍聴の皆様、事務局の職員関係者の皆様、その他本会議に関わる全ての方に感謝を申し上げます。皆様、本当にありがとうございました。

区政企画室主幹

それではこれもちまして、堺市南区政策会議第3回全体会を終了します。皆様2年間にわたり、活発なご議論本当にありがとうございました。これもちまして、第1期の堺市南区政策会議を終了いたします。

閉会（午後8時13分）